

レーザーとラジオ波手術 — 鼻閉に対する外来日帰り手術 —

日本耳鼻咽喉科医会
第35回 臨床家フォーラム

平成22年9月19日(日)

笠井耳鼻咽喉科クリニック・笠井創

鼻閉の改善手術

診療所で日帰り外来手術として安全に出来るのは、
下鼻甲介粘膜の縮小と変調を目的とした手術

レーザー 焼灼術（炭酸ガス、半導体、KTP、Nd:YAG）

高周波電気凝固術（サージトロン、他）

アルゴンプラズマ凝固装置（APC）

ラジオ波凝固機器（Somnus、Coblator II、Celon）

超音波振動メス（ハーモニックスカルペル）

化学焼灼術（トリクロール酢酸）

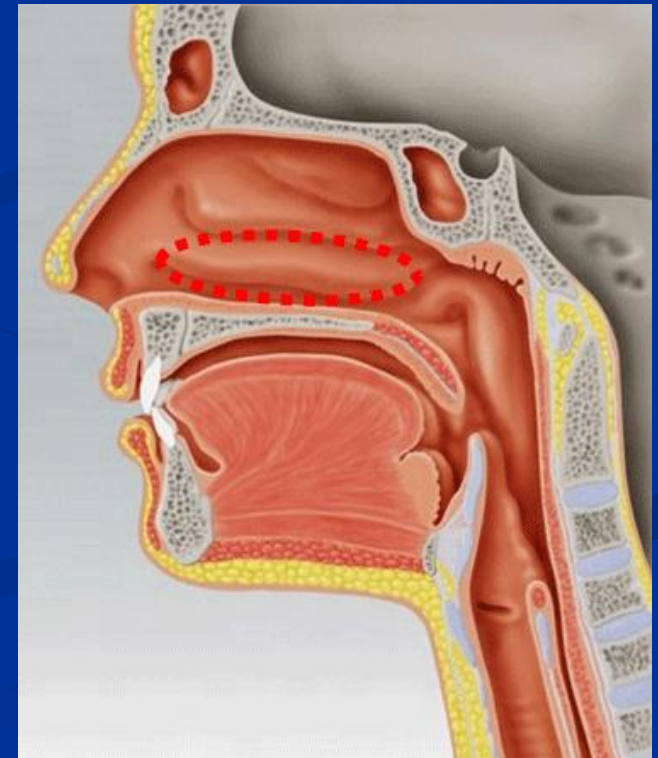
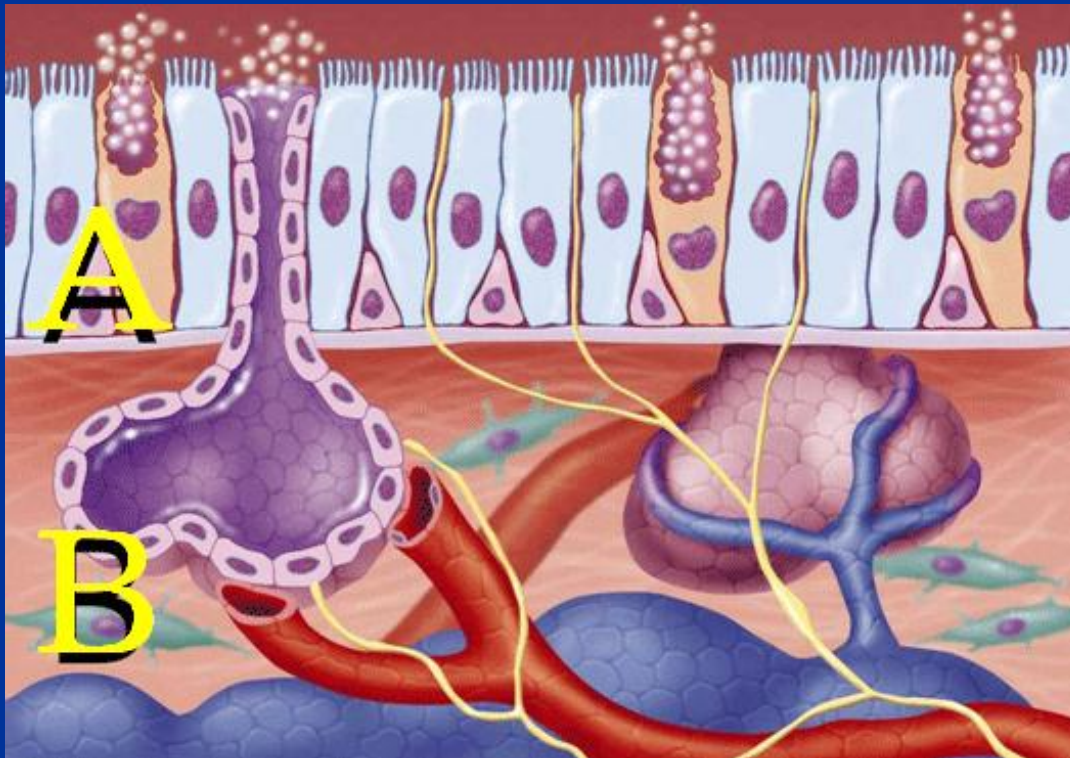
下鼻甲介粘膜への外来手術

A 粘膜上皮層←炭酸ガスレーザー、半導体レーザー

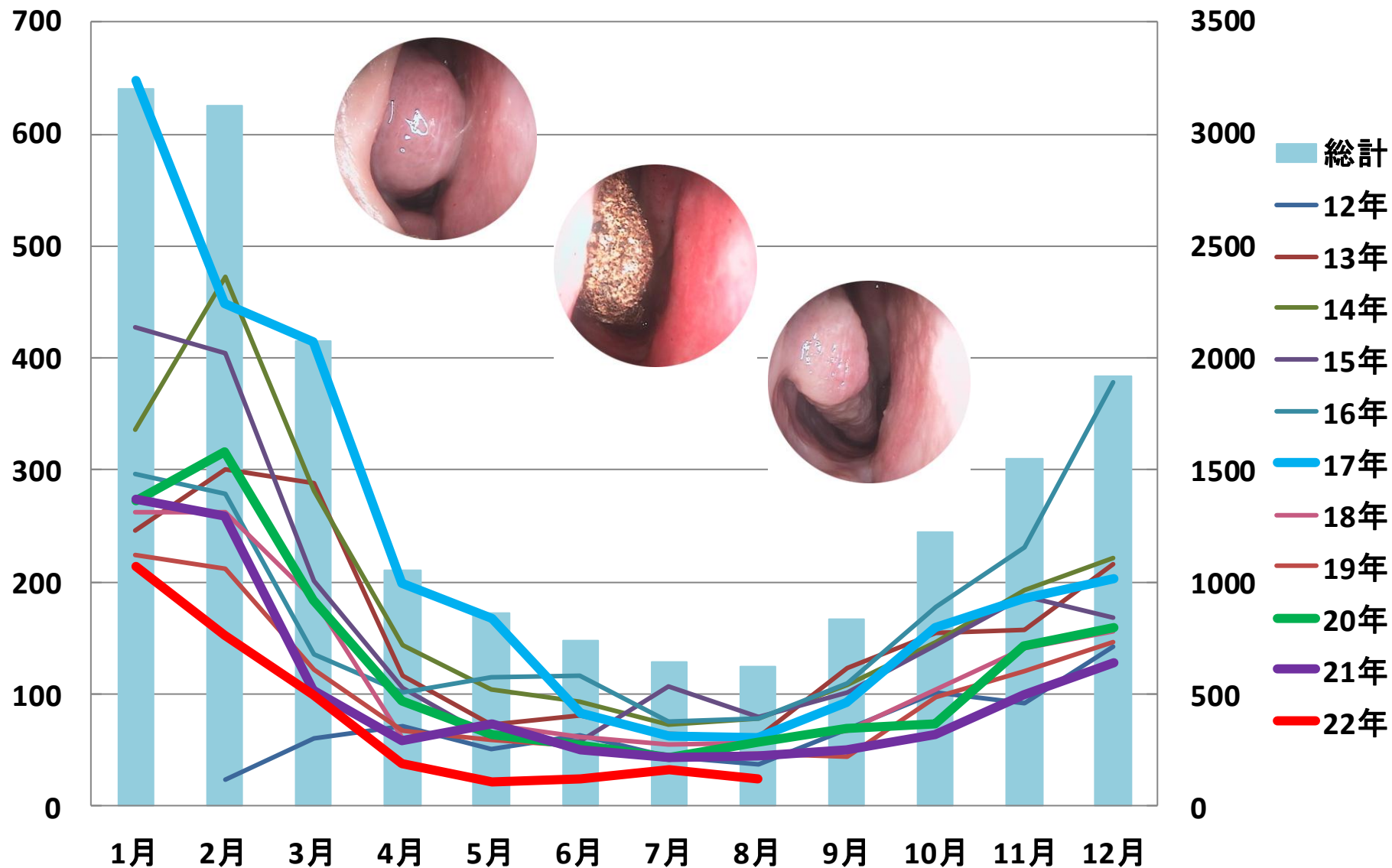
17,866 例 12.2.12 ~ 22.8.31

B 粘膜固有層←ラジオ波凝固(セロン、コブレーター、サージトロン)

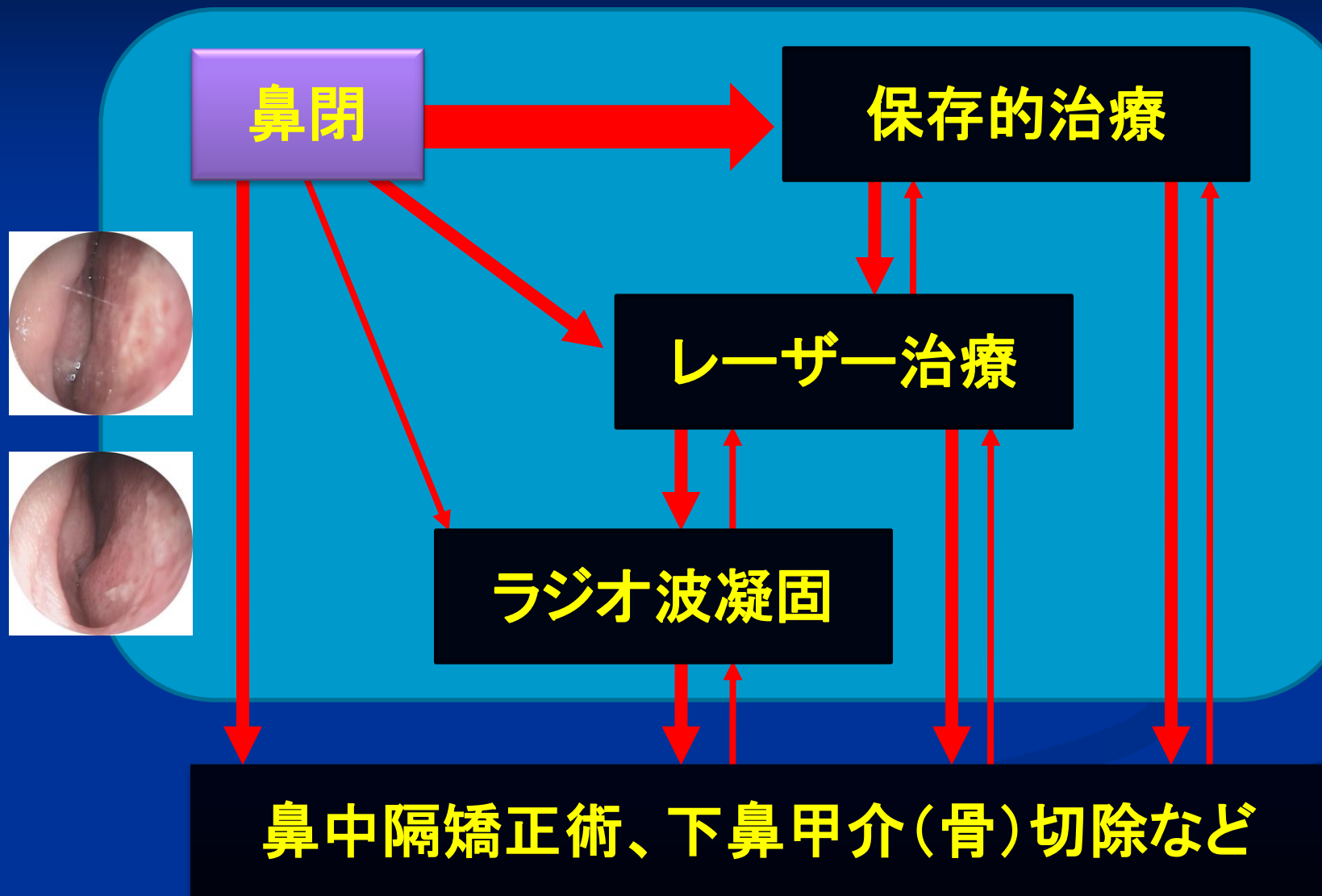
678 例 12.3.6 ~ 22.8.31



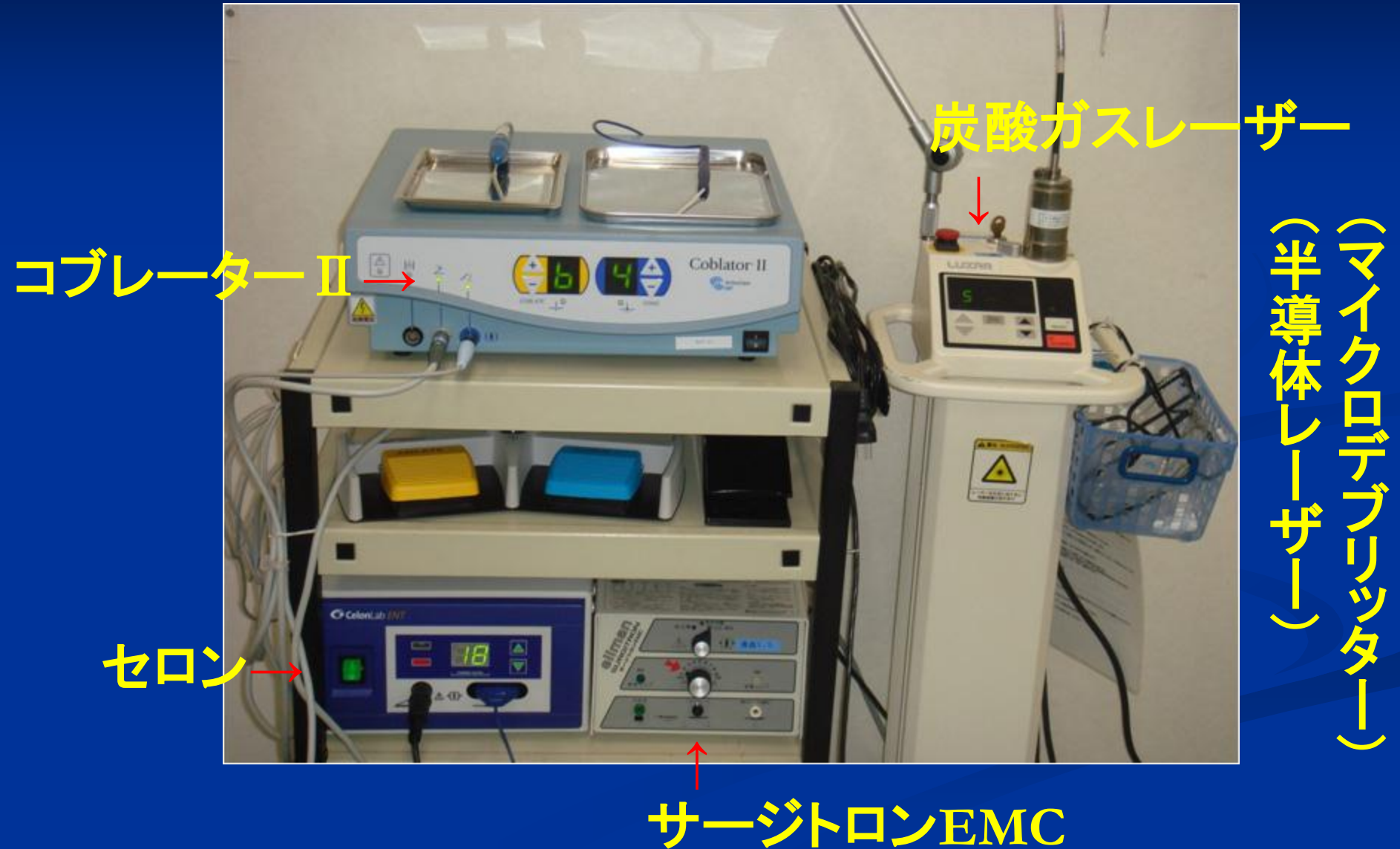
年度別・月別レーザー手術件数



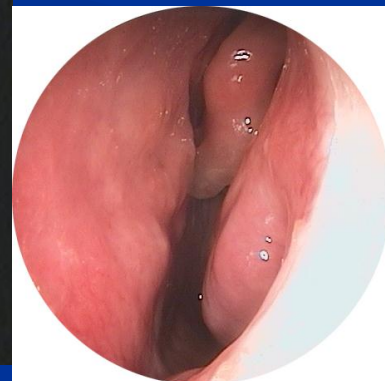
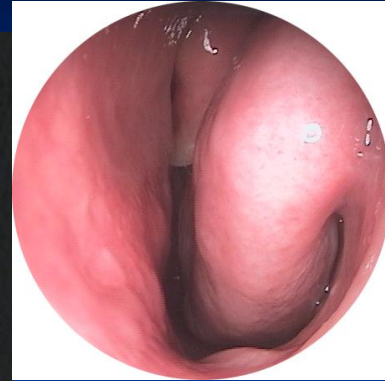
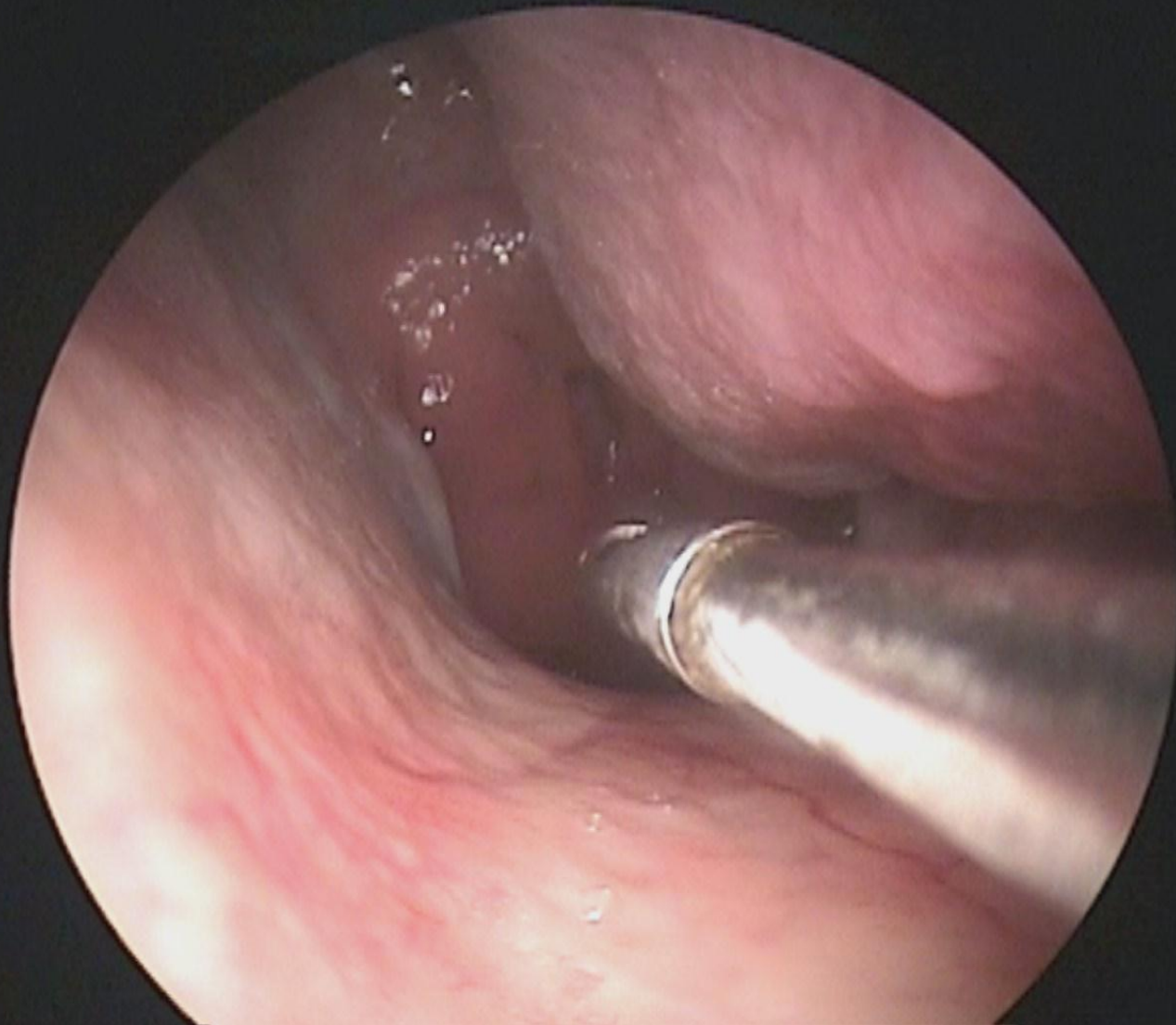
当院での鼻閉への対応



当院の主な外来手術機器



炭酸ガスレーザー治療



Ellman社、サージトロン

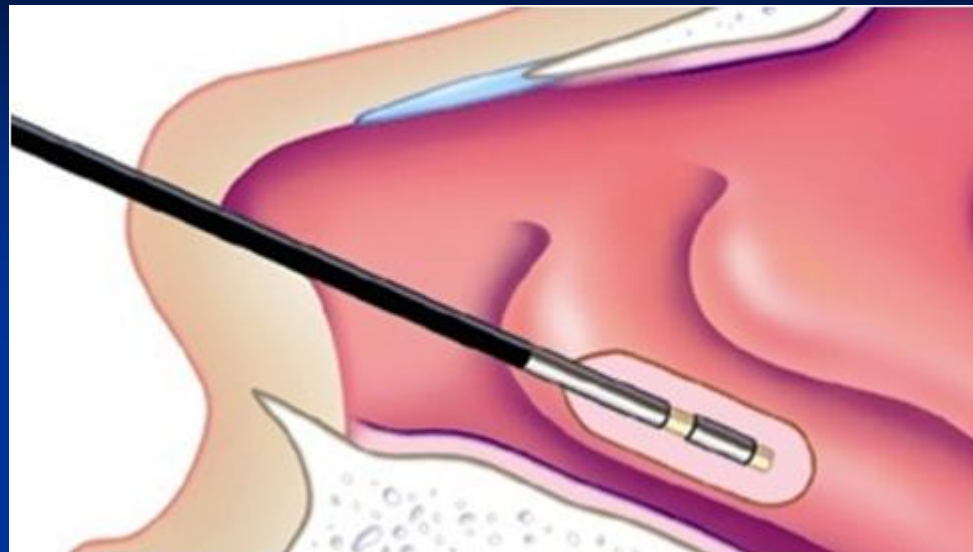
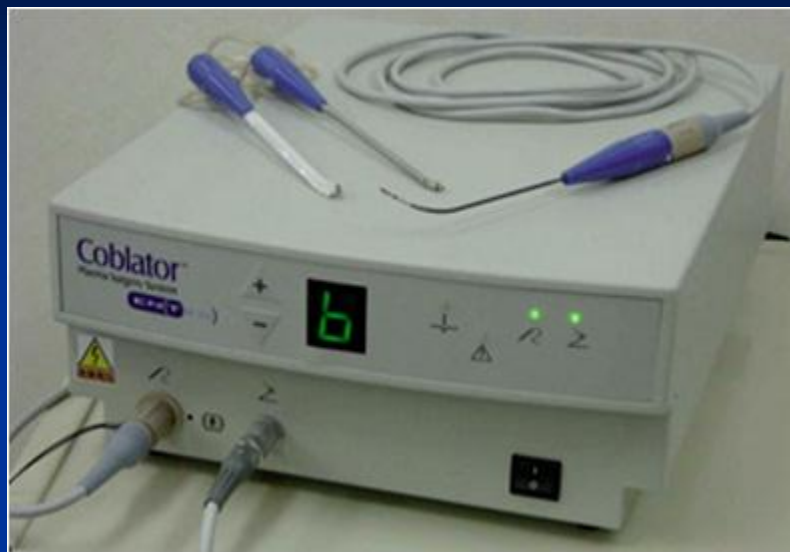


針状双極電極



高周波電気凝固術の手技
(エルマンのHPより)

ラジオ波凝固治療 ENTEC社 コブレーター



ラジオ波粘膜下凝固 RFVTR

Radiofrequency volumetric tissue reduction

下鼻甲介の粘膜下に特殊な電極針を刺入

40～50℃の低温で処理

術後痛軽い、治癒早い

凝固と切開

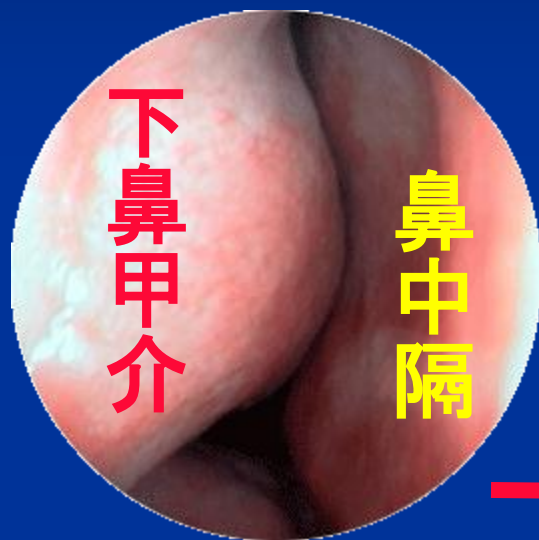
13～328Wの幅広い出力

ラジオ波凝固治療 Celon ENT

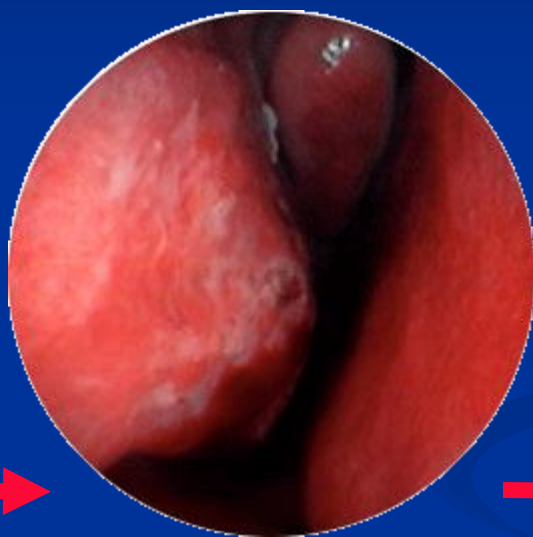


ラジオ波誘起熱治療 RFITT
Radiofrequency induced Thermotherapy

下鼻甲介へのラジオ波凝固治療



レーザー治療後
にも残っている
下鼻甲介の腫脹

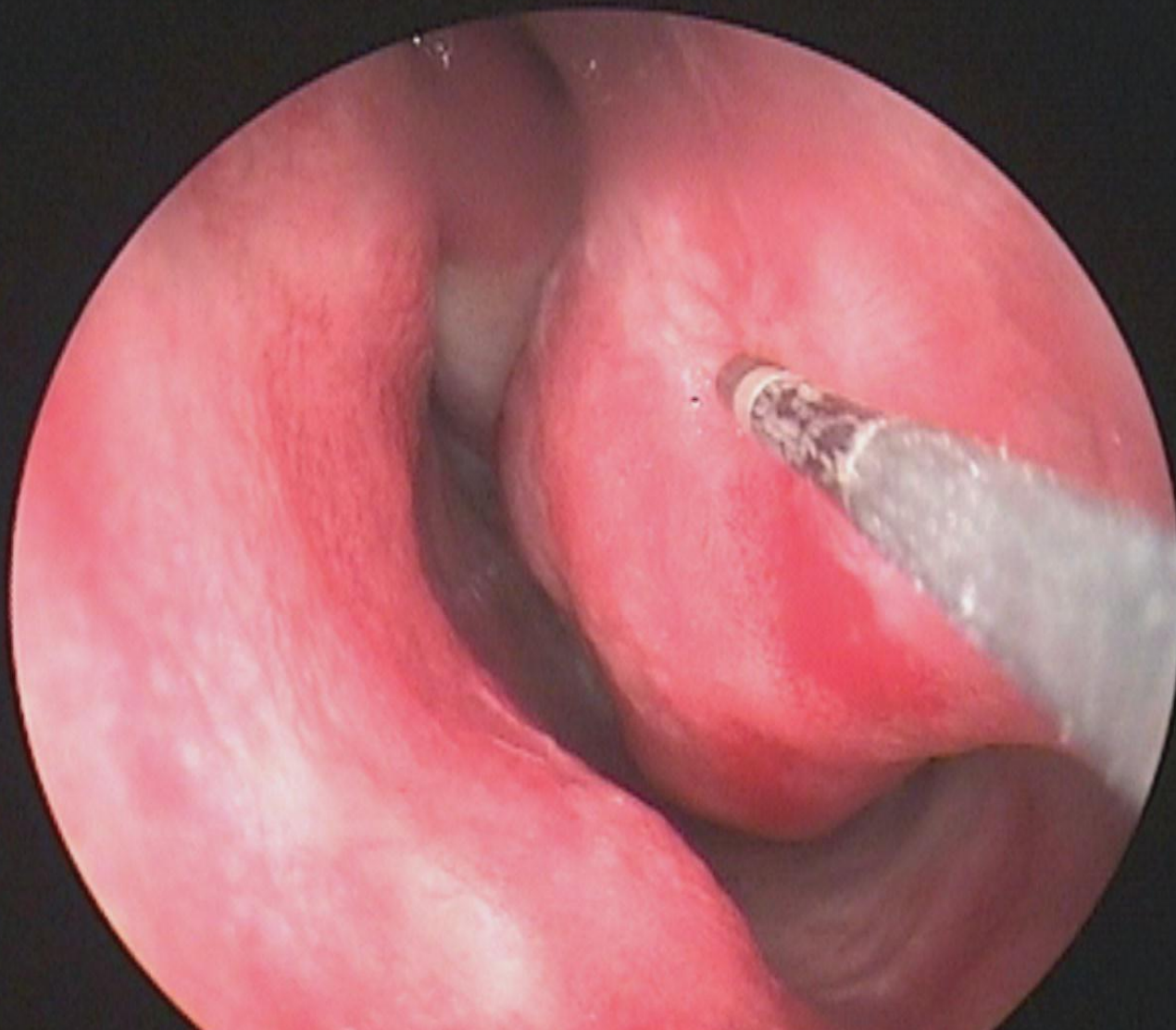


ラジオ波凝固
治療直後



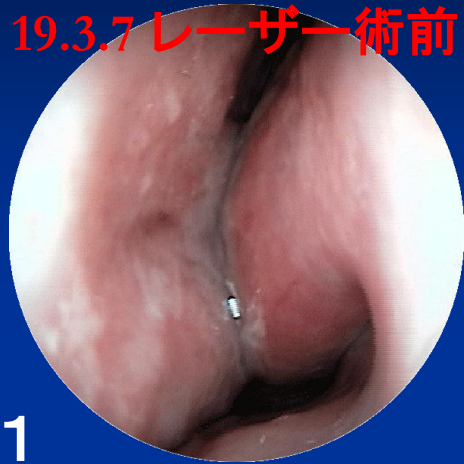
ラジオ波治療後
2ヶ月の所見；
下鼻甲介の縮小
鼻閉の改善

ラジオ波凝固治療 (Celon)



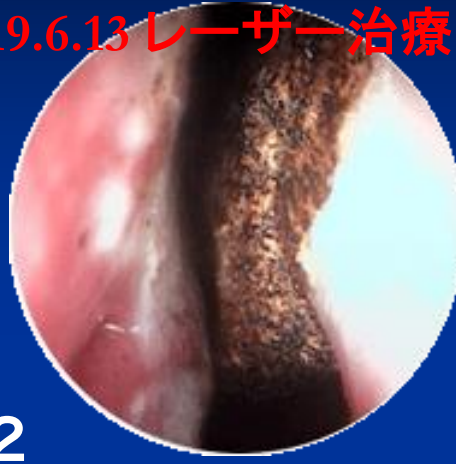
下鼻甲介のレーザー治療とラジオ波凝固治療

19.3.7 レーザー術前



1

19.6.13 レーザー治療直後



2

19.10.16 ラジオ波術前



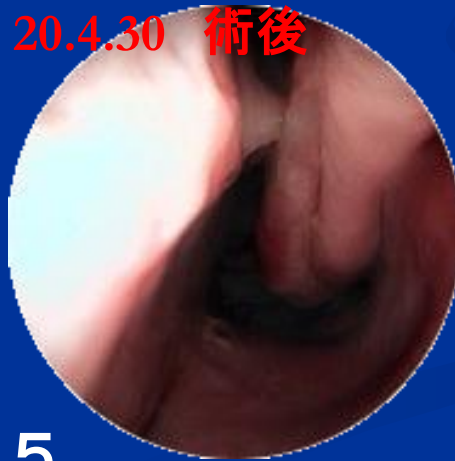
3

19.10.16 ラジオ波治療



4

20.4.30 術後



5

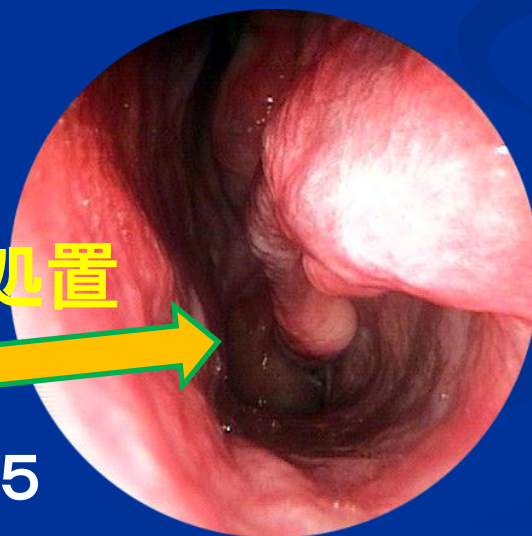
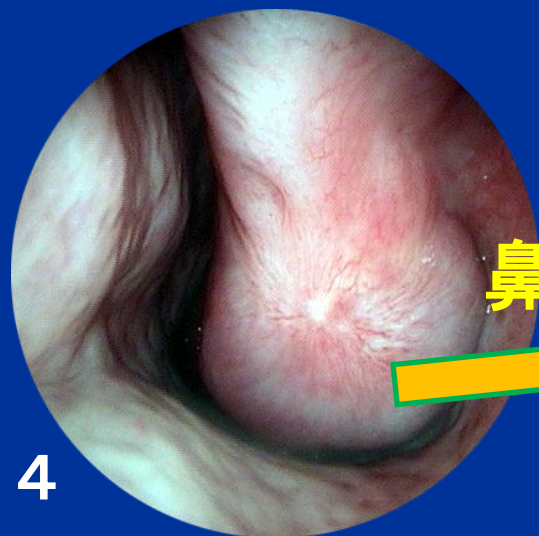
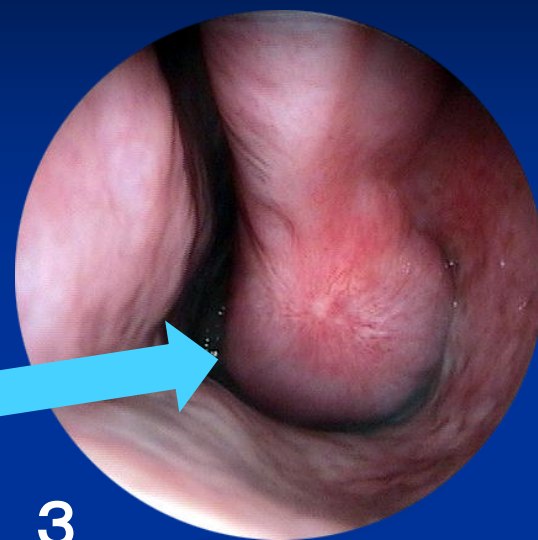
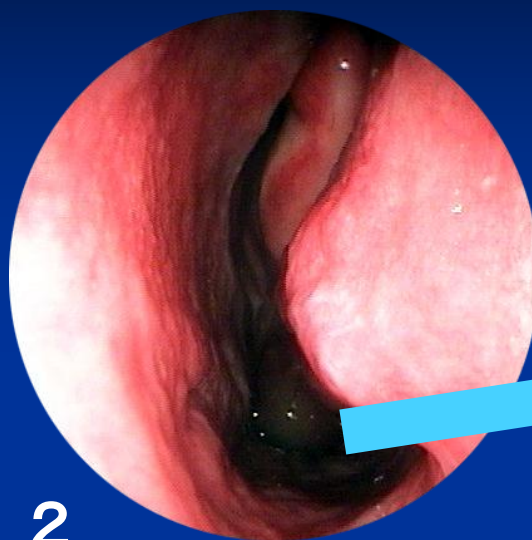
左下鼻甲介の治療経過

19. 3. 7 レーザー治療

19. 6. 13 レーザー治療

19.10. 16 ラジオ波凝固

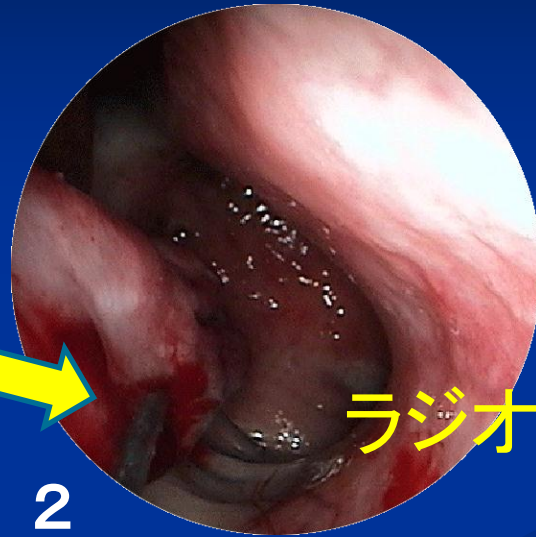
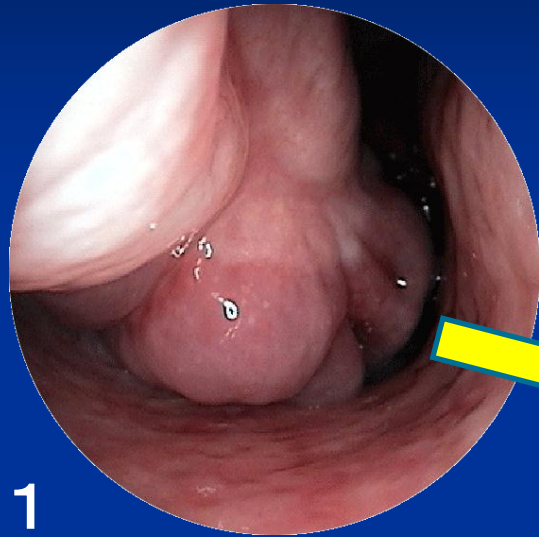
鼻中隔湾曲症矯正手術、下鼻甲介骨粘膜切除術後の鼻閉に対してレーザー治療を行ったケース



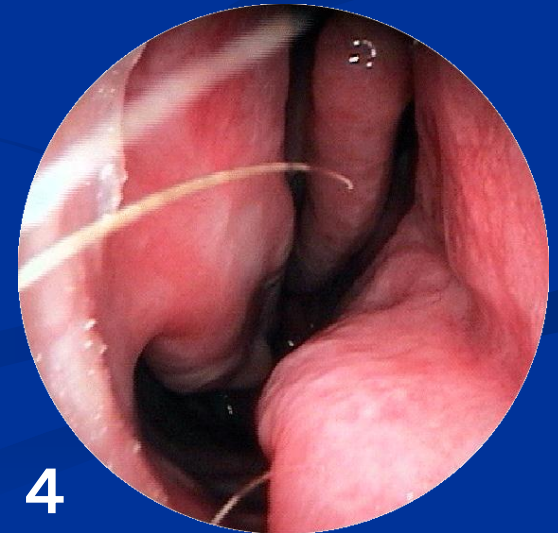
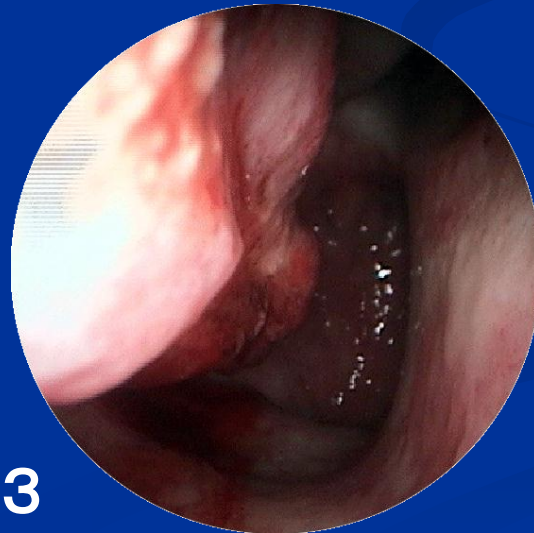
鼻処置

レーザー治療

鼻中隔湾曲症矯正手術、下鼻甲介骨粘膜切除術後の 鼻閉に対してラジオ波凝固治療を行ったケース



ラジオ波凝固治療



レーザーとラジオ波凝固治療について

- レーザー治療もラジオ波凝固治療も、医師・患者双方にとって、ストレスの少ない手術手技である。
- 当院ではレーザー治療でまず経過をみることが多く、改善のないケースに対して、ラジオ波凝固治療の選択肢を用意している。
- 下鼻甲介の肥大腫脹が著明、既にレーザー治療を何度か受けているが鼻閉が改善しない、鼻閉とともにいびきを訴えるケースなどの当初から鼻腔通気度改善を強く臨まれるケース等で、ラジオ波凝固治療をすすめる。